



概要

DPC-0200 は、Windows 上のアプリケーションから、弊社 Classembly Devices(R)シリーズ製品を監視する為のソフトウェアです。弊社 Classembly Devices(R)を Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより監視します。

特長

- ウォッチドッグタイマ(WDT)の開始、停止、周期の設定をソフトウェア上で自由に設定できます。
- WDT が指定した周期時間中にクリアされない場合、CPU リセット、または割り込みイベント通知のいずれかを選択できます。
- CPU 温度、基板温度を取得できます。
- あらかじめ設定しておいた CPU 温度上限値、CPU 温度下限値、基板温度上限値、基板温度下限値の超えた場合に割り込みイベントの通知ができます。
- 電源電圧を取得できます。
- 電源から異常電圧が検出された際に、割り込みイベントの通知を行うことができます。
- マルチプロセスに対応しています。複数のアプリケーションからシステム監視が行えます。
- WDT、温度監視、電源電圧監視、割り込みイベント通知、RAS 出力、汎用入出力のサンプルプログラムが付属しています。
- あらかじめ条件を設定しておくことで、異常時に自動的に RAS 出力することができます。アプリケーションで自由に出力を制御することもできます。
- 汎用入出力機能をサポートします。
- 輝度調整、音量調整をサポートします。
- 照度を取得可能です。
- 照度に合わせた輝度の自動調整を行うことができます。
- オプションのバッテリーモジュールを接続すると、停電が起きた際の動作を設定できます。また、バッテリーステータスを取得できます。
- すぐに使えるユーティリティが付属しています。WDT 制御、温度監視、電源電圧監視、RAS 出力、デジタル入出力、バッテリー監視が簡単に、ログの保存も行えます。
- サンプルの EXE を付属しているのですぐに動作確認できます。
- 輝度・音量変更ユーティリティ付き。GUI で輝度・音量のアップダウンを行えます。
- BOX 型コンピュータの RAID 情報の取得・通知をサポートします。

対応 OS

Windows 10 IoT Enterprise x64
 Windows 7
 Windows Embedded Standard 7
 Windows Embedded Standard 2009
 Windows XP Embedded

対応言語

Microsoft Visual C++ 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010, 2012, 2013, 2015

Microsoft Visual C# .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010, 2012, 2013, 2015
Microsoft Visual Basic 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005, 2008, 2010, 2012, 2013, 2015

注意事項

—